



いずみ

特定非営利活動法人 いずみ  
 ☆いずみ作業所  
 ☆就労定着支援 いずみ  
 横須賀市長井1-18-56  
 TEL&FAX 046-856-7074  
 ☆アトリエかもめ  
 横須賀市ハイランド4-50-8  
 TEL&FAX 046-848-7023

新型コロナ日本は—安心、でも外国では

日本では先月から新型コロナ新規感染者が激減し、各種規制が次々と解除されています。基準を満たしたお店ではアルコール付きで終夜営業も可能となりようやく繁華街にも活気が戻ってきました。しかし、油断するとまた盛り返すおそれが皆無ではないことを心に留めて感染防止に努める必要があると思います。

一つにはコロナワクチン効果が時と共に薄れ、2回接種では不十分で3回目の接種必要となったことです。日本では12月からスタートする予定です。まだ、1回も接種されていない方も結構おられるのも心配です。それぞれ接種できない事情があるのですが、接種後の副反応によるダメージと接種しないで感染したときの重症化とを比較すれば、私は接種したほうが良いと思います。

外国では、職場に出勤するには接種証明とか定期的な検査を義務付ける所も現れています。日本ではそこまでは出来ないと思いますが、いろいろな場面で接種証明を求められることは致し方ありません。それが、感染症を押さえ込む一つの有効な手段だと広く認知されていると思います。

気掛かりなことに、ヨーロッパで再び新型コロナの感染者数が急増しているとのニュースが駆け巡っています。東欧諸国のワクチン接種率の低いことも一因とされています。

明るいニュースとしては日本人を含めアジア人種は、デルタ株に強いとのこと、日本ではデルタ株は死滅とまで言われています。これが第5波を収束させた一因ではとのこと。ウィルスが増殖するときに、コピーミスをして変異株が発生するのですが、同時にミスを修正しようとしたり、させまいとしたりと同時進行して混乱を起こし、結果としてデルタ株が死滅したのではとのミステリアスな話です。逆にもっと強力な変異株が現れる可能性もあります。

油断大敵です。今後とも従来通りに感染防止に全力を尽くしましょう。

七條

10月～11月のいずみ作業所の畑だより

今年一度も台風の直接的な被害を受けなかったのが、野菜は実に順調に取れました。例年、台風の通過に伴う潮風でインゲン、茄子、キュウリ、オクラなどが一晩で全滅に近い被害を受けるのですが、今年は強い風が吹いたこともありましたが北風でしたので被害は軽微でした。

とは言っても気温の低下と共に夏野菜は勢いが衰え、また、次の野菜を植える場所を確保するために10月中旬からキュウリ、インゲン、オクラ、トマト、ピーマン、シシトウ、空芯菜と順次撤収し、残っている夏野菜は茄子のみです。変わってキャベツ、ブロッコリー、カリフラワーを精力的に植えています。空豆、エンドウマメも植えました。

今取れているのは、葱、生姜、茄子、里芋、サツマ芋です。里芋といえば連作障害で困っていましたが、その原因がセンチュウだとばかり思っていました。真犯人はコガネムシの幼虫でした。分かっただけで、それなり対策対策がたてられます。

七條

資源回収にご協力ありがとうございます。  
 アルミ缶も従来どおり回収します。

10月度回収量37,008kg、回収奨励金¥147,900雨天のときは布類は引き取れません!!

	回収日	10月度	11月度	12月度	1月度
森崎地区	(第2金曜日)	5,1118g	11月12日	12月10日	1月14日
ハイランド地区	(第3土曜日)	31,890kg	11月20日	12月18日	1月15日

(雨天でも行います。ただし、台風、大雨、積雪のときは中止します)  
 (回収品は09:00までに道端にお出し下さい。)

(種類ごとに別々の車で回収していますので、あと出しは回収漏れとなります。)

**良く見えるように門外にお出し下さい。**  
**回収対象品の種類のお知らせとお願い**

☆古紙類 新聞、雑誌、ダンボール、紙パック、その他の紙に分類して下さい。

☆衣類 ぼろ布、古着

**雨天のときは衣類を出さないで下さい。**

良品は「バザー用」と大きく表示して下さい。

・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出し下さい。

・鉄製品 自転車(タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋  
 解体したスチール製の物置

(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外)  
 (プラスチック、電線の組み込まれた品物は対象外)

・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉

・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など

・電線 家庭用屋内配線(Fケーブル)より太い物  
 (電話線など細い物は対象外)

☆その他 こんでん、希少金属含有物

連絡先: いずみ作業所: 856-7074、アトリエかもめ: 848-7023、七條: 848-5114

株式会社 アサヒリソース

〒239 神奈川県横須賀市久里浜2-25-9 405  
 -0831 TEL046-847-1366 FAX046-848-0366

こんでん (使用済小型家電) について

中国の環境規制強化により廃プラスチック、細い電線の処分が困難になりました。したがって、従来回収対象としていましたものが変更せざるを得なくなりました。

当面、こんでん回収対象品は次のものに限らせていただきます。

DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、回路基板

家電リサイクル対象物は出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です。)

アルミ缶を下さい! 雨天でも回収します。**雨天時は布類は不可**ただし、台風・大風・積雪の時は中止します。(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時です)

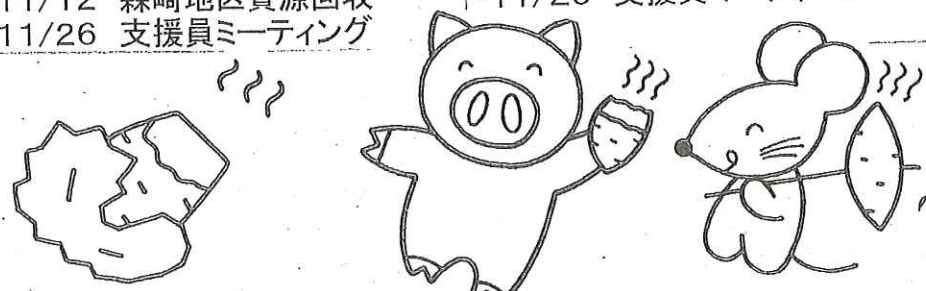


### < 11・12月の予定表 >

- ・11/12 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- ・11/20 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)
- ・12/10 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- ・12/18 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)

#### いずみ作業所 (☆印は同一行事です) アトリエかもめ (☆印は同一行事です)

- ・11/2,9,16,30 音楽教室
- ・11/5 クラブ活動
- ・11/10,17 パソコン
- ・11/11,25 バイタルチェック
- ・11/12 森崎地区資源回収
- ・11/26 支援員ミーティング
- ・11/1,15 バイタルチェック
- ☆11/4 ミカン狩り
- ・11/9 ステンシル
- ☆11/20 ハイランド地区資源回収
- ・11/29 支援員ミーティング



#### ありがとうございました 賛助会員を募っています

##### (特非)いずみ

- ・(株)アサヒリソース様
- ・平田様(千曲市)

##### いずみ作業所

櫻井様(小田原市)

##### アトリエかもめ

- ・花ふきんボラ・作業ボラ
- ・小物袋ボラ
- ・伊藤様(ハイランド)
- ・加藤様(ハイランド)
- ・金子様(長沢)
- ・岡本様(ハイランド)

##### バザー用品の方々

資源回収の際、その他、色々  
とバザー用品を沢山頂きます。  
お名前を記しませんがご協力  
に感謝申し上げます。

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、平成26年4月1日付で特定非営利活動法人いずみとして活動開始しました。  
(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。  
この目的達成のため、障害福祉サービス事業の指定を受け、生活介護事業所としての「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設しました。(「自主訓練会」は解散しました。)地域の皆様との交流を深めるため従来より資源回収のご協力をお願いしていますが、賛助会員になって頂きたいとお願い致します。

会費 一口 1,000円(何口でも可)  
会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。  
振替口座名義:特定非営利活動法人いずみ  
口座番号 : 00200-6-102213  
従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

### いずみ作業所日記 Part191

#### ～ ミカン狩り ～

11月4日(木) 天気に恵まれた行楽日和の中、横須賀市の招待行事である『ミカン狩り』に参加しました! コロナの影響で中止になるかと不安がよぎりましたが、今年も感染対策に留意した上で開催され、この日の津久井浜農園には市内の他事業所からも参加者が集いました。

農園に着くと色付いたミカンに、熱い視線でミカン狩りスタート!  
美味しいミカンを見つけては口いっぱい頬張り、幸せそうに笑みを浮かべる姿が沢山ありました。  
以前と異なる様子としては、ミカンを食べ終わると直ぐにマスクをする事が身についていた事です。日々の経験が、しっかりと活かされる場面を見ることが出来るのは、職員として嬉しい収穫でした。  
久しぶりの外出行事にメンバーの気持ちは高ぶり、帰りの道中や帰所後に「美味しかった~!」や「楽しかった!」と言った声を聞きました。  
畑を歩き周り、うっすらと汗をかいたところに甘酸っぱいミカンは本当に最高でした。  
今年のミカンも大変美味しかったです! ご招待ありがとうございました。 いずみ作業所支援員記

11月初めの時点で新型コロナウイルス新規陽性者の数は減少しており日常生活が少しずつではありますが戻りつつあります。その中、コロナ禍で強いられた生活スタイルから以前のような生活に戻ることにより不安や焦りを感じている人も少なくないのではないのでしょうか。

リモートで行われていた授業や仕事から、通学、通勤を求められることによる環境の変化や親御さんの仕事による環境の変化に子供さんが適応できないなど、要因は様々で心身の不調を訴える方が増えています。ご自分で不調が訴えられる場合は対処がしやすいかとおもわれますが、そもそも訴える事ができない障害のある方やお子さん達は日常生活の中で支援者や家族が気づく事で初めて不調の事実が明るみになるということがあります。ご家族や友人など傍にいる人が気づいてあげる事も重要ですが、普段から辛い時に「辛い」と言える人、寄り添ってくれる人とのコミュニケーションは大事にしていきたいと思えます。又、心身の不調を感じたら無理をせず、早めに専門の医療機関(心療内科や精神科)に受診することをお勧めします。

かもめではコロナにより活動が制限されていたこともあり、体重の増加による健康問題が課題となっていました。2月からウォーキングを開始し10月の中旬の健康診断までを目標に継続して参りました。最大で9kgの減量が出来た方もおり、私自身も心と体のケアになっていると感じています。心身の不調に陥らないよう自分に合ったリフレッシュ方法を見つける事も大事だと改めて感じました。 アトリエかもめ支援員記

アルミ缶を下さい! 雨天でも回収します。雨天時は布類は不可。ただし、台風・大風・積雪の時は中止します。(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時です)